

選択授業社会 E（ソーシャルイノベーション入門）報告 <その 2 >

9月16日と23日の2週にわたり、大和証券グループ本社ならびに朝日新聞社から講師の皆さんをお迎えし「SDGs と金融」というテーマで特別授業を実施しました。この選択授業では社会課題に関する探究学習を個人・グループで進めており、その一環としてSDGs（持続可能な開発目標）を扱っています。この度「[SDGs 169 ターゲットアイコン日本版制作プロジェクト](https://www.asahi.com/ads/sdgs169/)」(https://www.asahi.com/ads/sdgs169/)に参加することが出発点となり、今回の特別授業が実現しました。

16日は、「ターゲット 3.8 ACHIEVE UNIVERSAL HEALTH COVERAGE」についてのグループワークを実施し、大和証券グループ本社経営企画部 SDGs 推進室の川那部留理子さんより「SDGs 債」についてレクチャーしていただきました。グループワークでは事前に各自が調べてきたターゲットの内容や社会背景の情報を共有した上で、このターゲットにわかりやすい日本語コピーをつけるなら、ということを考えました。ターゲット 3.8 の英語の原文を日本語に訳してコピーを考える際に重視するポイントの違いから、グループによって日本語コピーがそれぞれ異なり、皆互いの発表を興味深く聞いていました。



川那部さんの講義の様子



グループワークの様子①

23日は、グループごとに異なるターゲットについて学習して日本語コピーをつくるワークと、新しいSDGs 債を考えるワークを行いました。SDGs 債については考えをまとめきるところまでいかなかったグループもありましたが、どのグループも講師の皆さんのアドバイスやサポートをいただきながら一生懸命考えアイデアを出していました。

内容が盛り沢山で2日間の授業は駆け足状態でしたが、生徒たちは1つのターゲットを掘り下げていくと多くの新しい事実を知ることができること、SDGs で扱う社会課題はそれぞれ関連していること、短いフレーズで自分のメッセージを表現することの難しさや面白さなどに気付くことができたと思います。また、社会課題を解決するために多くのお金が必要となること、新型コロナの影響で経済的に困難な状況が世界中で発生しており、「誰一人取り残さない」社会をつくるためにはこれまで以上に知恵を絞って立ち向かわなければならないことなどを学ぶことができました。今回の特別授業が生徒たちの探究学習のみならず、世界の様々な事柄に目を向け主体的に学びを進めるきっかけになることを願っています。

新型コロナ感染予防対策の制限が多くある中で特別授業を行ってくださった大和証券グループ本社の川那部様をはじめとした講師の皆様、朝日新聞社の講師の皆様にご心より感謝申し上げます。貴重な学びの機会をいただき、どうもありがとうございました。



グループワークの発表時の様子



グループワークの様子②



集合写真

(撮影時のみマスクを外しています。撮影：伊ヶ崎忍さん)